

こくりにゆう だより



大阪府立桜塚高等学校 2年 青野 華怜

「節分の豆が好きです。」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



メディアリテラシー入門講座

子どもとメディア

3月5日(土) 14:00~16:00

子どもを取り巻くメディアの現状と、情報の真偽を検証する方法を学ぶ。

定員: 12人(要申込・先着順)

参加費: 無料

申込: 3月1日(火)までに電話・来館・メールで受付。

保育: 無料。1歳~就学前の子ども対象。2月26日(土)までに要申込。定員5人。

おまつり地球一周クラブ

チョアチョアコリア

3月26日(土) 10:30~12:00

韓国出身の講師による母国の話と遊びで交流する。

対象: 小・中学生

定員: 10人(要申込・先着順)

参加費: 無料

申込: 3月22日(火)までに電話・来館・メールで受付。

国流シネマカフェ

『ボス・ベイビー』(吹替版)

3月27日(日) 14:00~15:40

7歳の少年ティムの元に弟としてやってきた、謎多き存在ボス・ベイビー。最初は反発し合っていたふたりが世界を揺るがす巨大な陰謀に挑むコメディアニメ。

場所: 千里公民館(新千里東町)

定員: 50人(要申込・先着順)

参加費: 無料

申込: とよなか国際交流センターに3月25日(金)までに電話・来館・メールで受付。

12/11(土)開催

くらしを守る総合相談会を開催しました！

この相談会は、6月にも豊中市地域共生課との共催で実施したもので、豊中しごとセンター（庄内東町）にて今年度2回目の開催となりました。

ひとりの相談者が就労や生活について複数の相談事をもっていただくことはめずらしくありません。当日は複合的な悩み事、相談に対応することを想定し、国際交流協会のほか、市役所の就労相談や生活に関わる複数の課、市社会福祉協議会などが連携しながら相談対応にあたりました。

当日は11世帯からの相談があり、うち5組が外国人からの相談でした。労働問題や就労、日常生活について幅広い内容の相談が寄せられ、外国語の対応が必要な人は当センターの多言語スタッフが通訳に入りながら対応しました。今後も継続的なサポートを行い、外国人が地域で安心して暮らしていけるよう目指していきます。（協会職員・山本房代）



個別相談のようす

12/25 (土) 開催

おまつり地球一周クラブ「ネパールを知ろう！」

12月25日（土）、おまつり地球一周クラブ「ネパールを知ろう！」を開催しました。豊中市在住のネパール人はこの数年で増加しています。そこで市内在住のネパール出身の若者に母国のことを伝えてもらいたいと、甲南女子大学からのインターン生と一緒に企画・当日運営をしました。

講師はランジタさんとランジャンナさん姉妹。おふたりの華やかな民族衣装や髪飾りを見た子どもたちは「とてもキレイ」「着てみたい！」と歓声をあげ、ネパールの紹介タイムでも積極的に沢山の質問があがりました。

また、ゴムを沢山まとめた「チュンギ」を足でける遊び体験では、子どもたちは予想できない動きをするチュンギに四苦八苦。ネパールの文字で自分の名前の書き方を教えてもらった時は、「形が難しい〜！」「家でも練習する！」と盛り上がっていました。最後は、ダンスが得意な講師と一緒にネパールのダンス

「レッスンフィリリ」を踊り、普段馴染みのない音楽や動きを体感しました。

講師が優しく子どもたちと会話し一緒に遊んでくれたおかげで、最初は恥ずかしそうだった子どもたちもすぐに講師と仲良くなり、ネパールに関心を持ってくれたようです。今後も子どもたちが様々な文化や価値観と出会える企画を考えていきます。3月は韓国編です！お楽しみに！（協会職員・大庭みゆき）



講師のランジタさん、ランジャンナさん。
ネパールの学校についてお話し中



参加者と一緒に記念撮影

告知 3/26(土) おまつり地球一周クラブ チョアチョアコリア

今年度最後のおまつり地球一周クラブは、韓国をテーマにした「チョアチョアコリア」です。

小中学生の中でもKPOP、ドラマ、食べ物やファッション等、韓国に興味がある人が増えていますね。すでに韓国が大好きな人も、これから知っていきたい人も、講師と一緒に春休みの楽しい思い出を作りませんか？申し込みお待ちしております！

※イベントの詳細は表紙ページ下部をご覧ください。

2018年2月号に最終回を迎えた連載「なんじゃ・カンジャ・言わせてもらえば」の執筆者、皇甫康子さんのコラムです。

皇甫さんの想いとメッセージがイモチヨモ（あれこれ）詰まったコラムをどうぞ。

年末年始、いろいろあって疲れ果てていた。重たい気持ちのまま読んだ本の中に、これはと思うものがあった。

安田浩一著の『学校では 教えてくれない 差別と排除の話』は外国人労働者の問題、「ヘイトスピーチ」がなぜ生み出されるのか、沖縄についてどれだけ知っているのかという3つのテーマが軸になっている。著者の取材によって浮かび上がるのは研修生や実習生として日本の経済を支えている外国人労働者が最低賃金も守られず、外国人だからという理由で平気で差別する経営者からの被害の実態を告発している。しかし、経営者だけの問題ではなく、その先にある親会社の搾取、外国人の人権をまもろうとしない日本政府の政策がある。

最初は「ヘイトスピーチ」をするのは一部の偏った人たちと、だれもあまり関心を寄せなかった2006年頃から著者は取材をしている。「フツの姿をした差別主義の人たち」の活動に合流する人が増え、差別のハードルがどんどん下がっていった。社会への不平不満を大声で訴える相手は「在日」をはじめとする外国人や弱者という間違っただけの行為によって、壊れていくのは人の心だけでなく、その人たちが暮らす地域や社会も壊れていくのだと断言している。沖縄に基地を押しつけながら、その日常を知ろうともしない私たちの姿にも言及している。

織田朝日著の『「となりの難民」日本が認めない99%の人たちのSOS』も圧巻だった。「入管」の公衆電話から著者にかけてくる人は東京と品川と牛久の施設に收容されている人たちだ。「体調が悪いのに、医者にみてもらえない」「仲間がいじめられたので、抗議したらひどいことを言われた」「持病の薬を飲ませてもらえない」などのSOSを聞き、支援をしている著者たち。毎日、面会に出向き收容者たちを元気づける。「非正規滞在者」となる理由はさまざまだが、事情があり自分の国に帰れない人たちが、いつ出られるかわからない無期限の收容に苦しめられているのが現状だということだ。あまりのつらさに病気になったり、自殺したり、医療放置によって命を落とす人もいる。驚いたのは、日本で生まれ育って、結婚し、子どもまでいる女性が收容されたという事実だ。收容者には人権がないといわんばかりの対応だ。日本で生まれ育ち死んでいくだろう私も「在留権」は持っているが、收容者になる可能性がないわけではない。差し迫った事態になっても多彩なアイデアを出し合い、活動を持続させている著者たちの姿を知り、本当に勇気づけられた。

二冊の本に共感できるのは、被害者や收容者の気持ちにいつも寄り添って活動していることだ。支援者もすごいが、本当にすごいのは当事者たちなのだから。

告知 3/27(日) 第18回 国流シネマカフェ 『ボス・ベイビー』

2016年より開催してきた「国流シネマカフェ」。18回目となる今回は、アニメ映画の『ボス・ベイビー』を上映します。2021年12月には続編『ボス・ベイビー ファミリーミッション』が公開となったシリーズの1作品目です。

とよなか国際交流センターが大規模工事中のため、上映会場は千里公民館です。体温測定やアルコール消毒など、新型コロナウイルス感染対策もしっかり行ったうえで開催します。大きなスクリーンと大音量で映画を楽しみましょう！

【映画のあらすじ】

7歳の少年ティムのもとに弟としてやってきた、謎多き存在ボス・ベイビー。最初は反発し合っていたふたりが世界を揺るがす巨大な陰謀に挑むコメディアニメ。

※イベントの詳細は表紙ページ下部をご覧ください。



2022

3月の事業開催カレンダー

※コロナウイルス感染症対策のため、予告なく変更となる場合があります。
記載のない定例事業については、とよなか国際交流協会にお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
28 もつと 相談	01 おやこ 相談 こんぼす	02 休館日	03 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	04 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	05 相談 メディアリテラシー講座 14:00~16:00	06 がちゃ 南部
07 もつと 相談	08 おやこ 相談 こんぼす	09 休館日	10 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	11 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	12 相談	13 がちゃ 母語 サンプレ 南部
14 もつと 相談	15 おやこ 相談 こんぼす	16 休館日	17 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	18 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	19 ついで 相談 パンソリを楽しもう 14:00~15:45	20 がちゃ サンプレ 若者 南部
21 春分の日	22 おやこ 相談 こんぼす	23 休館日	24 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	25 金あさ にこにこ 相談	26 相談 おまつり地球一周クラブ 10:30~12:00	27 がちゃ 母語 サンプレ 若者 国流シネマカフェ 14:00~15:40 @千里公民館 南部
28 もつと 相談	29 おやこ 相談	30 休館日	31 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	01	02	03

※2021年11月~2022年11月末は大規模空調設備工事のため貸室がご利用いただけません。それに伴い、すべての貸室利用を中止いたします。

◆赤字表記の活動については、活動内容を変更している場合があります。詳しい情報については、とよなか国際交流協会へお問い合わせください。

センターが主催する定例事業

月曜日	もつともつとつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00~12:00 11:00~16:00
火曜日	おやこでにほんご(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぼす	10:00~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
木曜日	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 オンライン日本語	13:30~15:20 13:30~15:30 10:00~11:30 11:00~16:00 19:00~20:00
金曜日	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぼす	10:30~12:00 10:30~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
土曜日	韓国・朝鮮のことばとあそびのついで ※毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談	9:30~11:30 11:00~16:00
日曜日	にちょうがちゃがちゃだん こども母語※第2,4日曜日のみ 学習支援サンプレイス 若者のたまりば 南部にほんご(庄内公民館で実施)	10:00~12:00 10:00~12:00 13:00~15:00 17:00~20:00 13:00~15:00

今月のピックアップ

朝鮮の伝統芸能 パンソリを楽しもう

日時：3月19日(土) 14:00~15:45 (13:30開場)
場所：人権平和センター豊中(岡町北3-3-7)
内容：パンソリ唱者・安聖民さんと鼓手によるライブ。
定員：100人(要申込・先着順)
参加費：無料
申込：2月7日(月)10:00から電話・来館・
メールにて受付中。



とよなか国際交流センターおしらせ 「こくりゆうだより」第155号(2022年3月号)

発行元・問い合わせ：(公財)とよなか国際交流協会
住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)
開館時間：9:00~21:30(水曜休館)
TEL: 06-6843-4343 FAX: 06-6843-4375
E-Mail: atom.s@azaq.jp WEB: http://www.a-atom.s.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!
「とよなか国際交流センター」で検索!

